



2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

2023年11月6日

住友ベークライト株式会社
代表取締役社長 藤原 一彦

2024年3月期(2023年度) 第2四半期 決算概要

2024年3月期 第2四半期 連結業績(前年との比較)

(金額単位:億円)

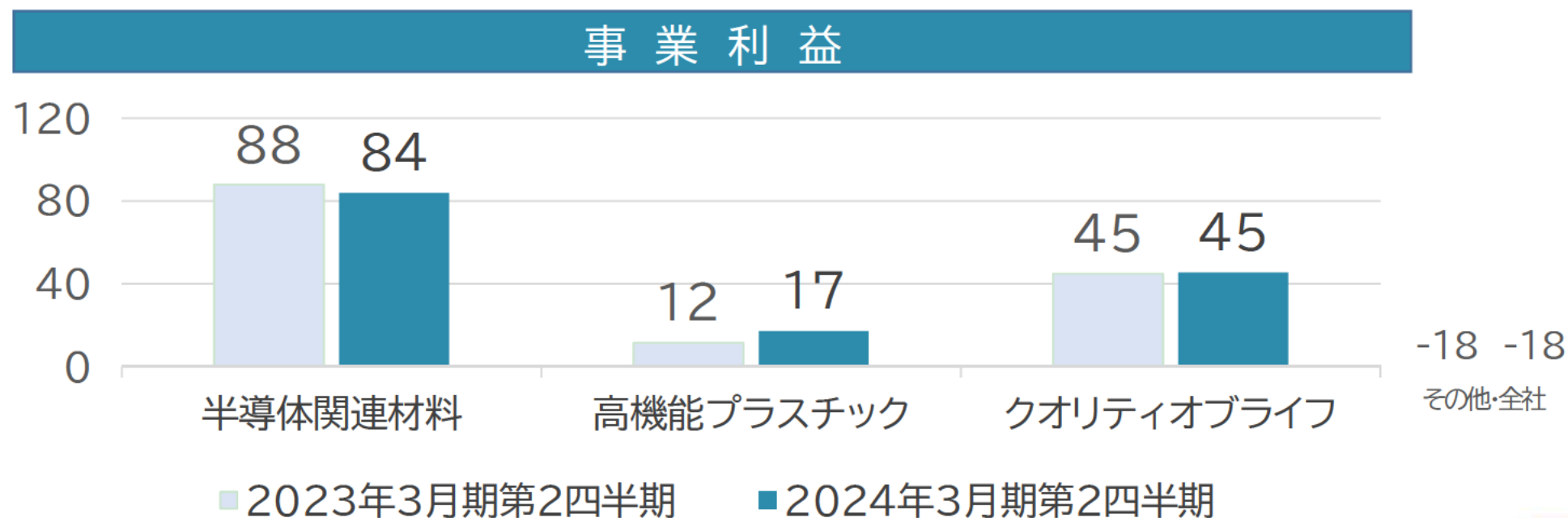
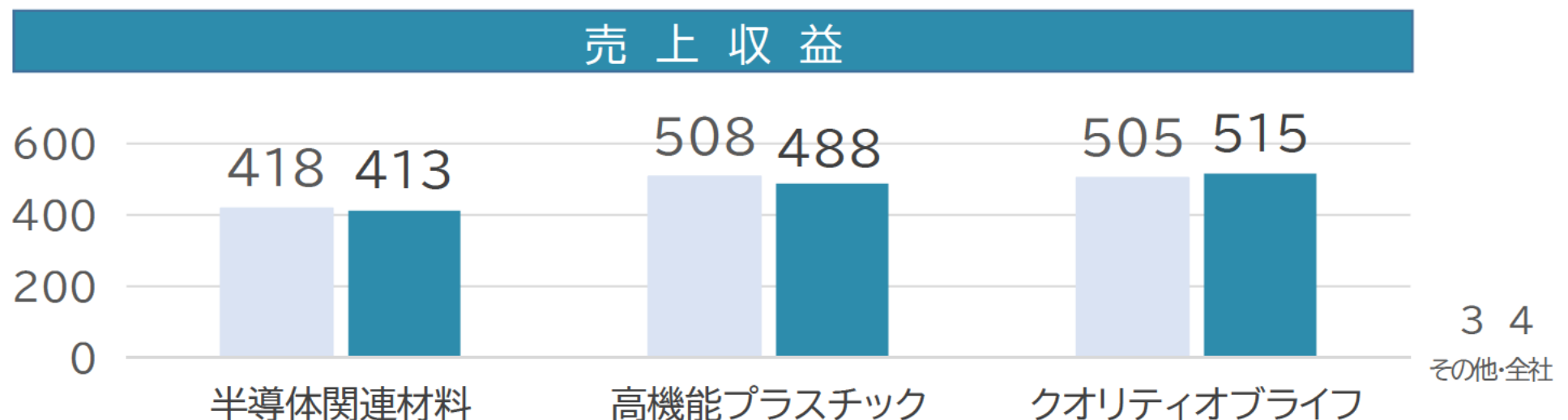
	2023年3月期 第2四半期 実績①	2024年3月期 第2四半期 実績②	前年同期比較	
			金額(②-①)	増減率
売上収益	1,435	1,419	-15	-1.1%
事業利益	127	128	1	1.1%
営業利益	125	126	1	1.0%
当期利益	92	111	18	20.0%

※「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース
 「当期利益」は親会社所有者に帰属する四半期利益

為替レート	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
USD(\$/¥)	133.46	141.31
EUR(€/¥)	138.79	153.51

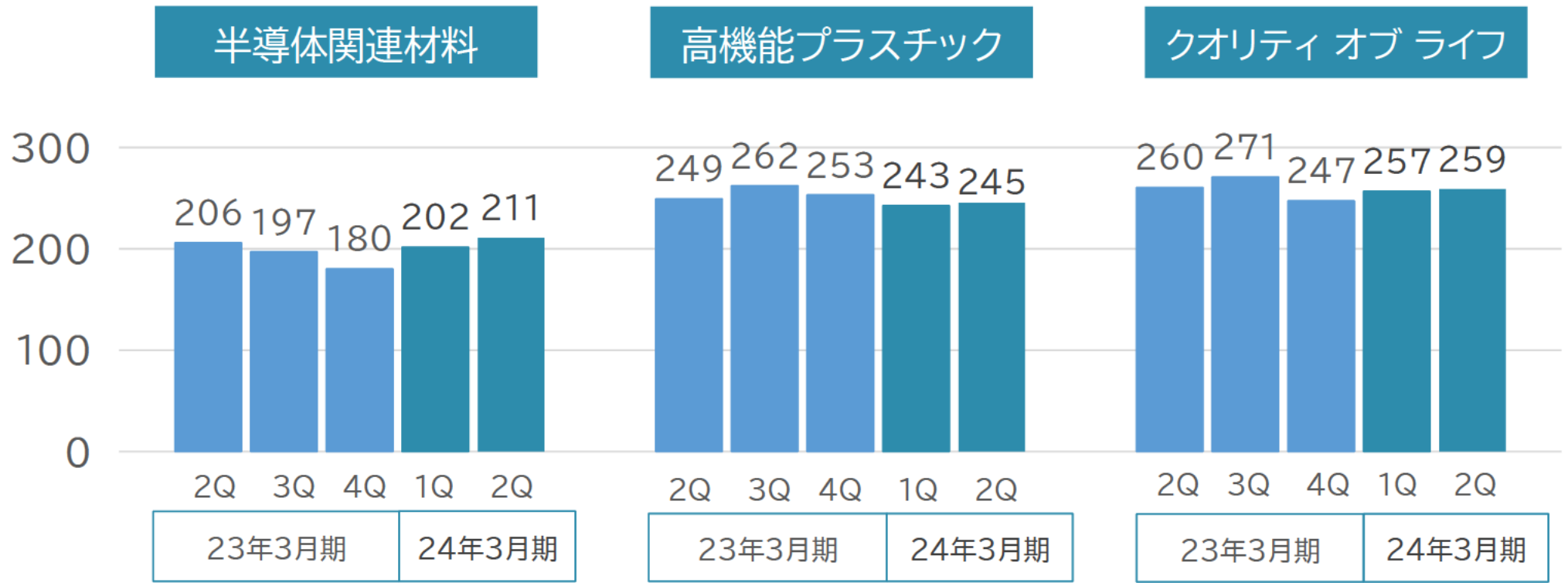
事業セグメント別業績比較(前年との比較)

(金額単位:億円)



事業セグメント別 四半期販売推移

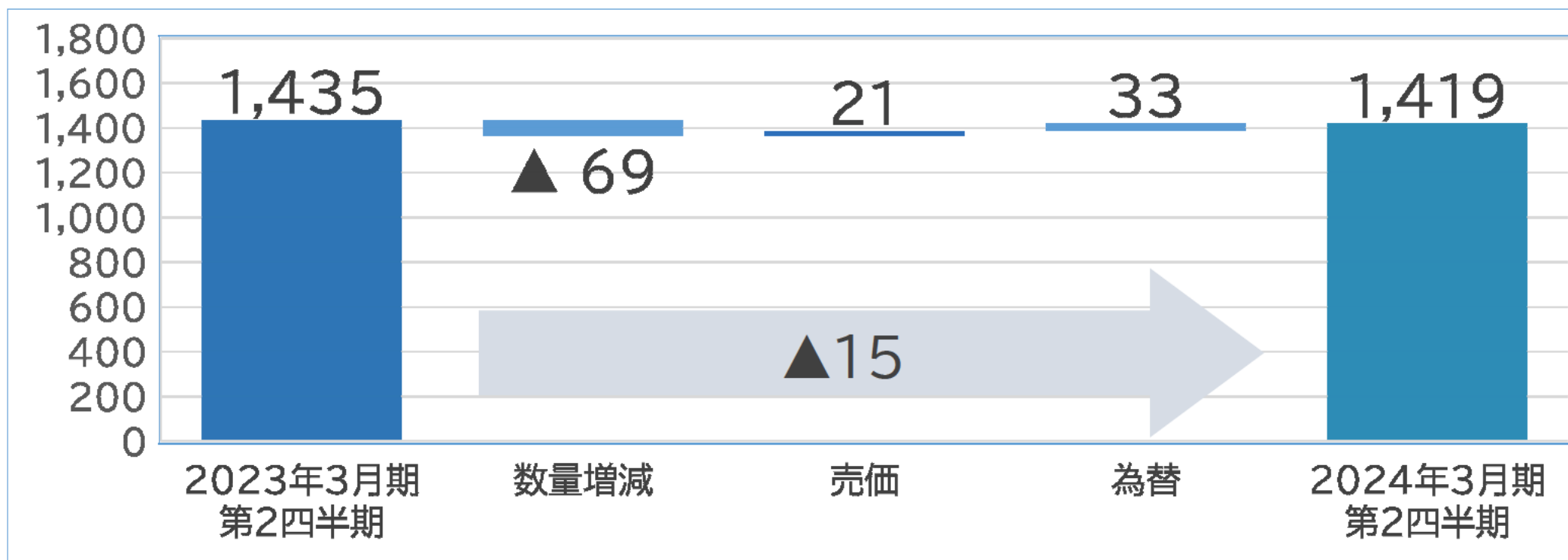
(金額単位:億円)



- 半導体関連材料 : モビリティ戦略3製品が伸長している
- 高機能プラスチック : 民生用途の在庫調整の影響が大きい
- クオリティオブライフ : フィルム・シート、ヘルスケア関連製品は堅調を維持している

売上収益増減要因(前年との比較)

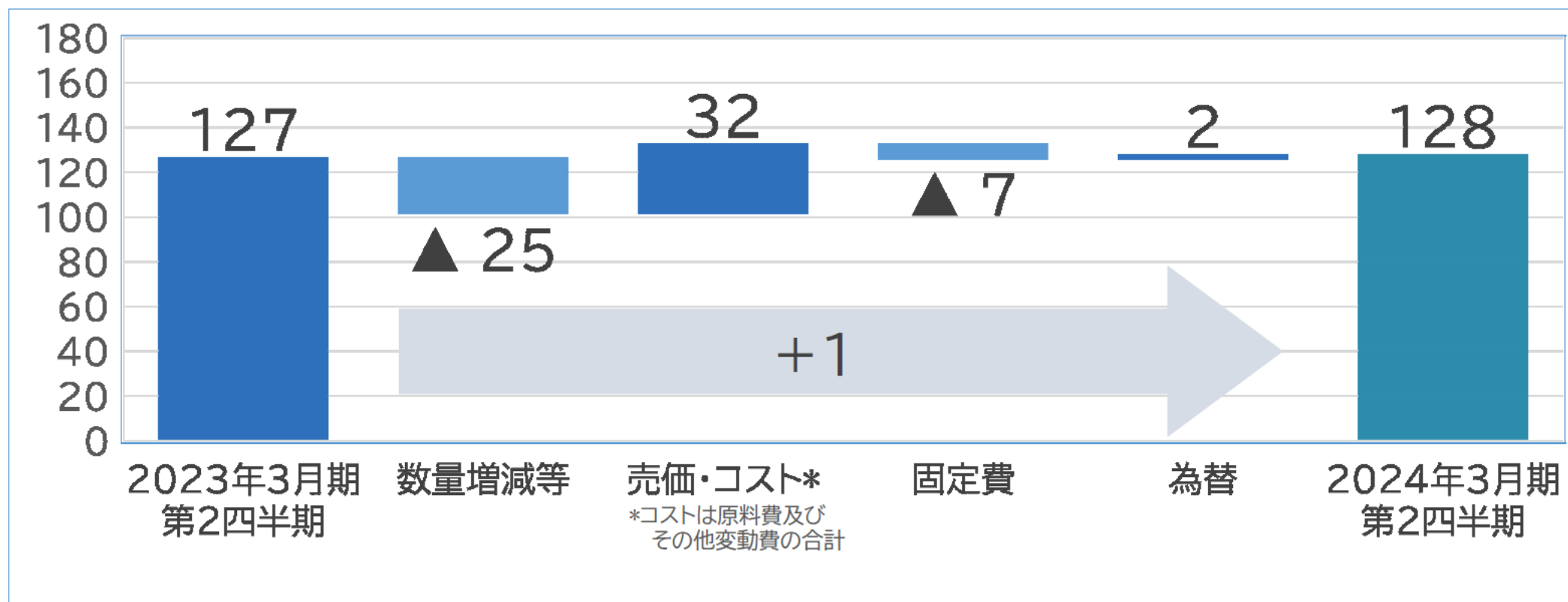
(金額単位:億円)



セグメント別	数量増減	売価	為替	合計
半導体関連材料	▲16	1	9	▲6
高機能プラスチック	▲47	6	21	▲20
クオリティオブライフ	▲7	14	3	11

事業利益増減要因(前年との比較)

(金額単位：億円)



セグメント別	数量増減等	売価・コスト	固定費	為替	合計
半導体関連材料	0	▲4	▲1	1	▲4
高機能プラスチック	▲18	27	▲4	1	6
クオリティオブライフ	▲8	9	▲1	0	1
その他	0	0	▲1	0	▲1

2024年3月期(2023年度) 通期 業績予想

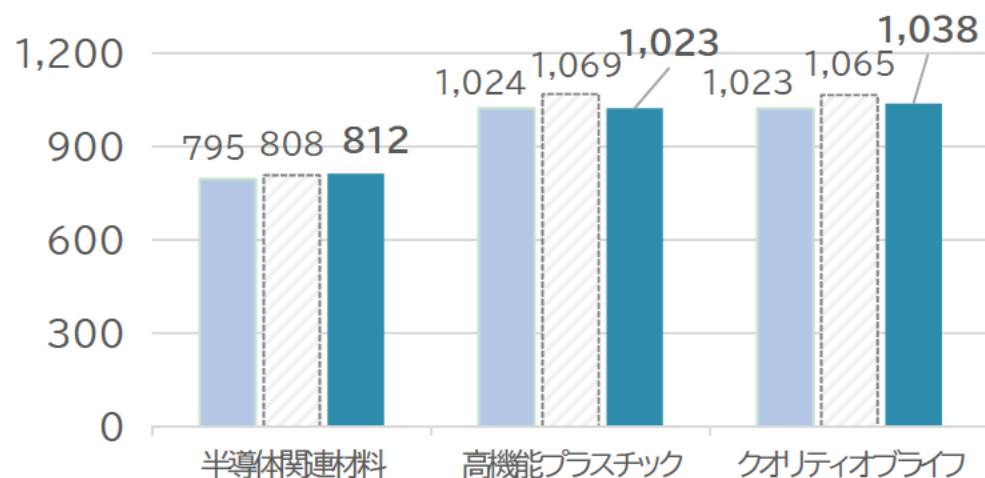
2024年3月期 通期 連結業績予想(前回予想比)

(金額単位:億円)

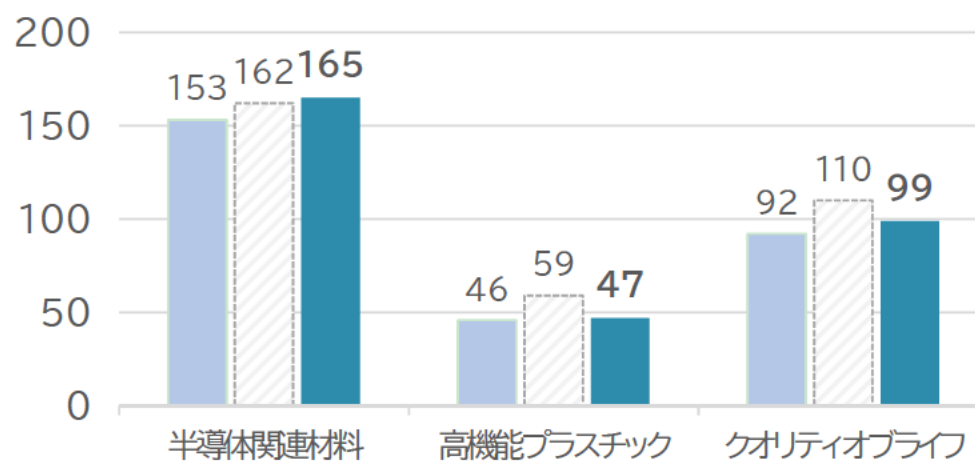
	2023年3月期	2024年3月期	2024年3月期	前回予想比較	
	実績	前回予想① ※5月17日発表	最新予想② ※11月6日発表	金額(②-①)	増減率
売上収益	2,849	2,950	2,880	-70	-2.4%
事業利益	254	285	270	-15	-5.3%
当期利益	203	215	215	—	—

※「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース。「当期利益」は親会社所有者に帰属する当期利益

セグメント別売上収益



セグメント別事業利益



■ 2023年3月期実績 ▨ 2024年3月期前回予想 ■ 2024年3月期最新予想

株主還元

- 配当予想(2024年3月期):140円/株(中間70円・期末70円)
1株当たり配当予想は前年度比10円増配
- 自己株式取得:2023年5月に30億円の自己株式取得を発表
2023年9月に予定通り終了
- 自己株式消却:2,711,500株(消却前の発行株式総数の5.47%)を
2023年10月31日に消却

■ 配当実績

※2023年5月15日
発表と変更ありません

配当金(円)/株	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (予想※)
中間配当	37.50	45.00	50.00	60.00	70.00
期末配当	37.50	30.00	60.00	70.00	70.00
年間配当	75.00	75.00	110.00	130.00	140.00
配当性向	39%	27%	28%	30%	30%

各セグメントの上期の総括・下期の取り組み

半導体関連材料

市況は緩やかに回復、高集積半導体・モビリティへの取組みを強化

(単位:億円)

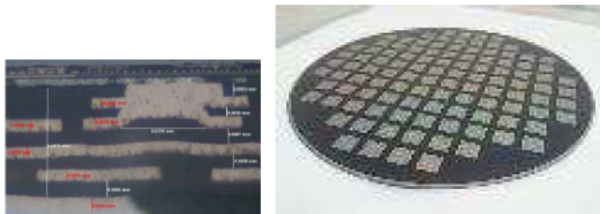
	売上収益	事業利益
上期実績	413	84
下期予想	399	81
通期予想	812	165

【上期の総括】

- 民生用途の需要は底打ちから緩やかに回復
- 高集積半導体向け材料の採用拡大するも最終製品の需要停滞
モールドアンダーフィル材、顆粒材、再配線材料
- パワー半導体用途が中国市場で拡大
高放熱・高絶縁封止材、高放熱ダイボンディングペースト
- モビリティ戦略3製品は好調持続

【下期の取り組み】

- 高集積半導体用途でのシェア拡大
新顧客、新用途に展開、販売拡大を目指す
- モビリティ戦略3製品好調継続。更なる拡大目指す
欧州新ラインの量産化、W/W連携強化、オープンラボ拡充
- インド市場の開拓
成長市場インドに着目し、マーケティングを開始



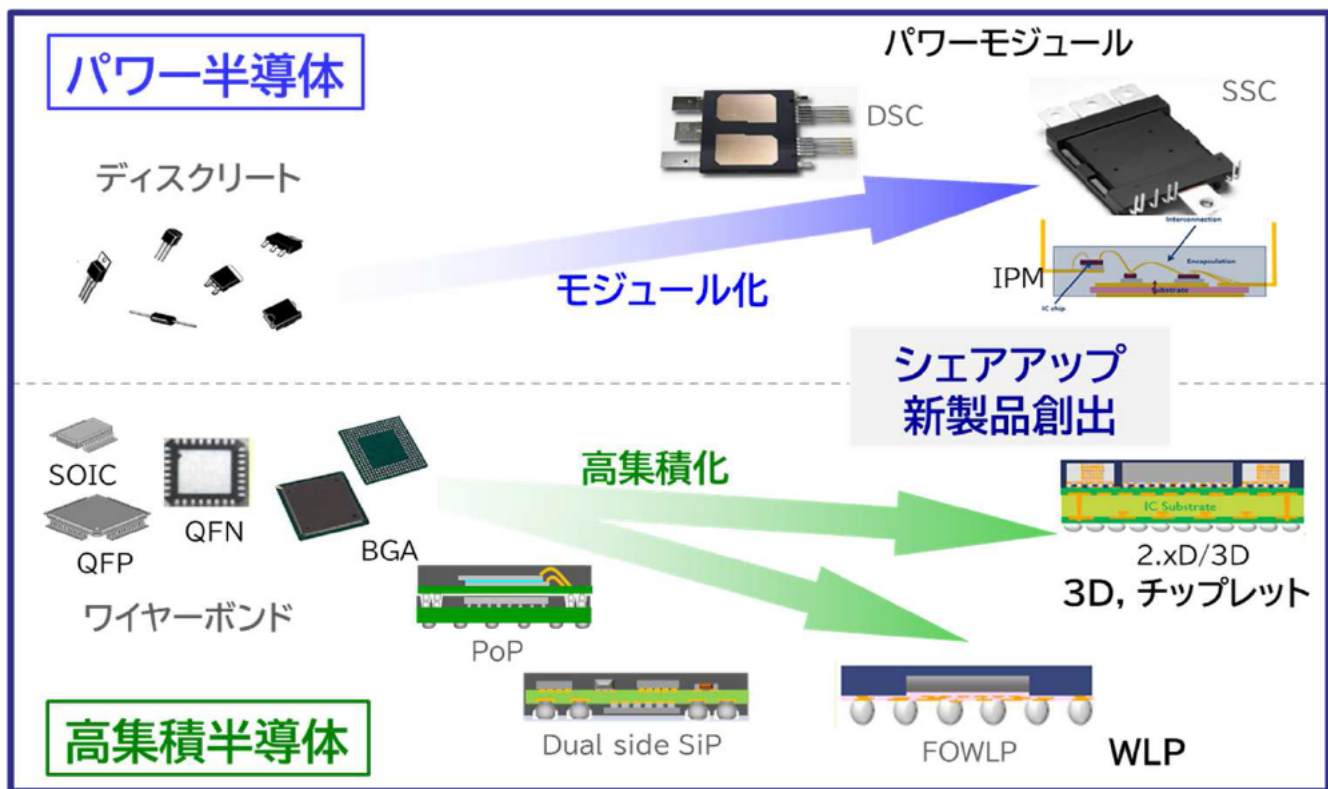
感光性再配線材(WLP用)



オープンラボ拡充

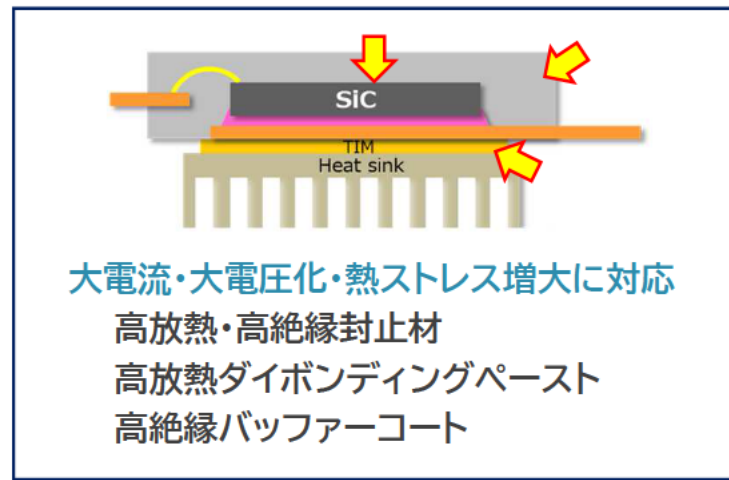
半導体関連材料(エレクトロニクス)

高集積半導体、パワー半導体に求められる材料開発を強化

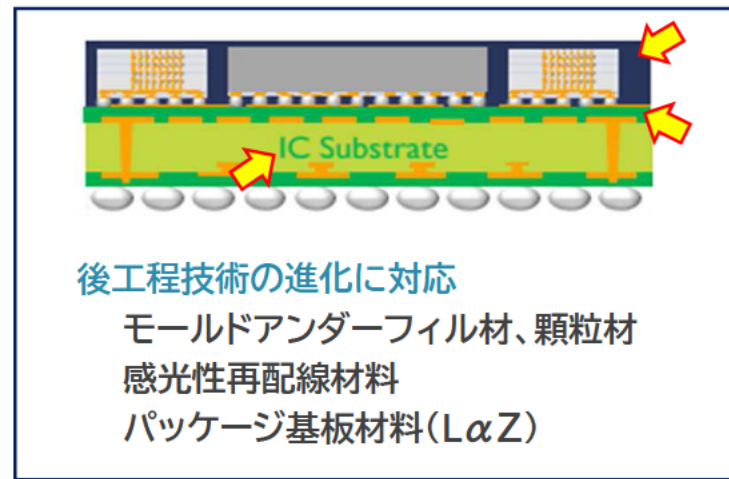


半導体の技術動向

グローバルに拠点を持つ「地産地消」の強みを生かして、半導体市場のトレンドにスピーディに対応



パワー半導体向け製品



高集積半導体向け製品

半導体関連材料（モビリティ）

順調に市場を拡大、デファクト化に向けて取り組み強化

■モーター磁石固定用封止材

大型モーター、次世代モーター、新規顧客へ拡販

■パワーモジュール封止材

EV用バッテリーに対応した高放熱材の開発

■ECU一括封止材

多様な案件に対応し、一括封止のデファクト化推進

■次世代モビリティ用途開発の推進

ステーター用封止材の量産実績化、案件拡大



モーター磁石固定用封止材



ECU一括封材

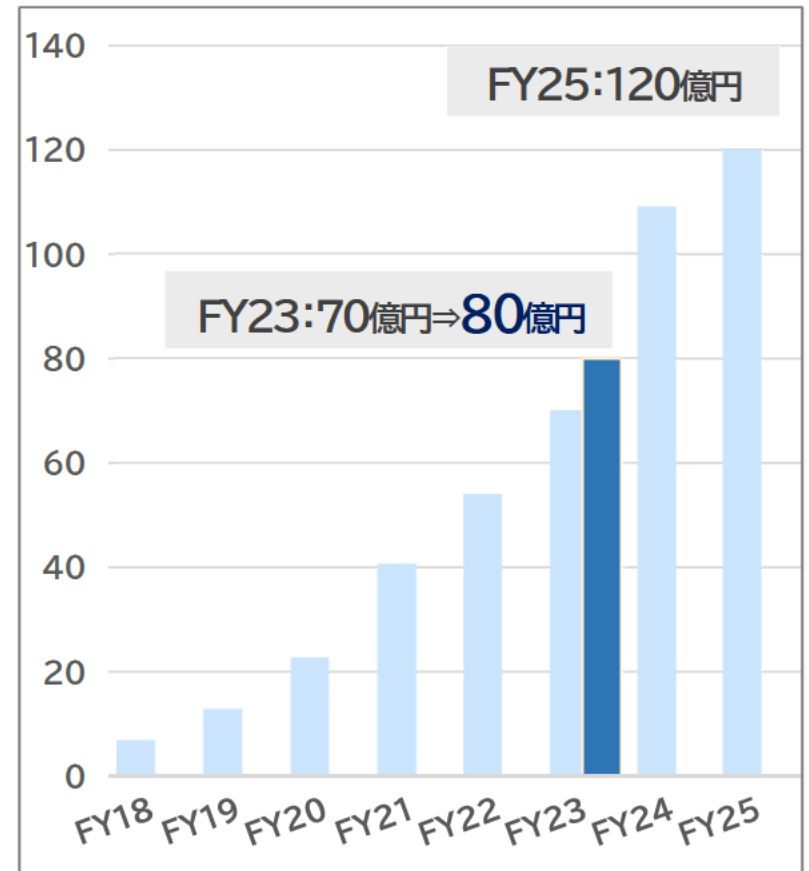


パワーモジュール用封止材



ステーター用封止材


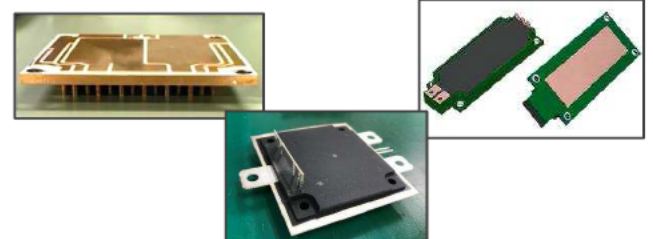

(単位:億円/年)



モビリティ戦略3製品販売計画

樹脂化効果を検証、実データにより材料提案を推進



駆動モーター	パワーモジュール	インバーター
		
<p>モーター磁石固定用封止材 ステーター用封止材 コイルエンド封止用エポキシ樹脂</p>	<p>放熱シート パワーモジュール封止材 IGBT注型材</p>	<p>メッキ複合化技術(PM-Plamec) 大型樹脂筐体成形品 ECU一括封止 インバーター内絶縁材</p>

事業セグメントの枠を超えて、One Sumibeでさまざまな材料を提案し、顧客価値を創造

高機能プラスチック

民生用途の市況低迷が長期化、成長3分野で事業拡大を目指す

(単位:億円)

	売上収益	事業利益
上期実績	488	17
下期予想	535	30
通期予想	1,023	47

【上期の総括】

- 民生用途の市況低迷、顧客在庫調整が長期化
アジア市場の電機・電子関連材料が数量低迷
- 欧米でインフレや金利高によりタイヤ、断熱材など需要減
- パワーモジュール用注型材で実績化
- 航空機内装品は堅調に推移

【下期の取り組み】

- 需要回復を見込み、柔軟な生産体制を構築
- W/Wで固定費抑制策を実施し、収益性を改善
生産DXを推進、主要工場生産性改善
- 航空機内装部品で欧州向けビジネスを拡大
欧州エアバス向けでカーゴライナーを新規受注
- 環境対応製品のグローバル開発体制を整備



エネルギー・環境



モビリティ・交通



通信・制御

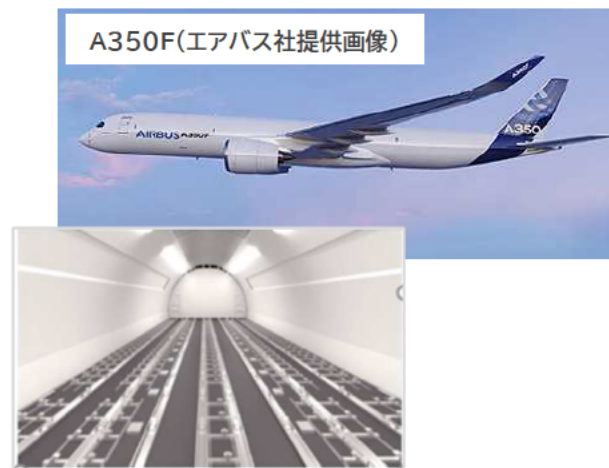
成長3分野へ開発リソースを集中

高機能プラスチック

航空機内装部品で黒字転換、欧州ビジネスを拡大



コーブライトパネル



メインデッキカーゴライナー



環境対応材(フラン樹脂)

- 2022年度下期より黒字化、2023年度上期も堅調に推移
- 航空機生産数はコロナ過から緩やかに回復傾向
- 欧州エアバス社向けビジネスを拡大

コーブライトパネルの実績が評価され、

A350F メインデッキカーゴライナーを新規受注(2024年から納品予定)

住友ベークライトの樹脂技術とVaupellの組立製造技術のシナジー発現へ

環境対応材(フラン樹脂)を用いた航空機内装部品の開発を強化

クオリティオブライフ関連製品

需要は堅調に推移、さらなる収益性の向上を目指す

(単位:億円)

	売上収益	事業利益
上期実績	515	45
下期予想	523	54
通期予想	1,038	99

【上期の総括】

- 海外向け血液バッグ、採血キット堅調
- 医薬品包装・食品包装フィルム堅調
- 偏光板・車載用絶縁材が好調、建材の停滞をカバー
- シート防水は都市型住宅が活況、施工改革により収益性改善

【下期の取り組み】

- 医療機器:地域に応じた拡販策、低侵襲治療分野の開発
- 医薬品包装・食品包装フィルムの環境対応
バイオマス品量産開始、モノマテリアル品欧州進出、スキンパック拡販
- 機能性光学シートの販売拡大
欧米市場でサングラス用途好調、HUD用途採用車種拡大
- シート防水:ソーラーアンカーとのセットで事業を拡大
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)施策に対応した
防水機能付きソーラーパネル用アンカーの販売拡大

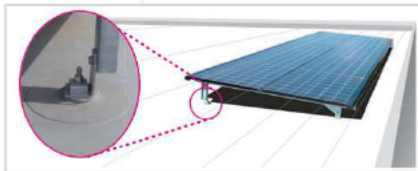


血液バッグ



部品間絶縁

EV向け高電圧部品間
絶縁材



ソーラーアンカーでパネルを固定

クオリティオブライフ関連製品（ヘルスケア）

W/Wで地域に応じた拡販、成長分野のシェア拡大を推進



採血キット



血液バッグ

■海外向け血液バッグ、採血キット堅調

血液バッグ:アジア市場における拡販

採血キット:米国市場でマーケティング強化し、シェア拡大



胆管ステント



ステントグラフト



能動カテーテル

■低侵襲治療分野のシェア拡大

消化器、血管内治療分野の製品ラインナップ増強

殿町MediSkyの活用による開発スピードアップ

営業力の強化による重点施設拡販

クオリティオブライフ関連製品(フィルム・シート)

スキンパックでさまざまなプロモーションにより、市場を拡大



スキンパックされた和牛



スキンパックマルシェ開催

スキンパックマルシェの開催(6/29~7/1)などプロモーション強化により、市場開発を目指す



特設サイト開設



SUMITOMO BAKELITE CO., LTD.

【免責事項について】

当社は、本資料の情報がお客様にとって有用なものとなるよう努めておりますが、特定の用途における正確性や妥当性を保証するものではありません。ご利用にあたっては、関連する用途との適合性や安全性を別途ご検証ください。また、本資料に含まれるいかなる事項も、知的財産権等に関する助言や許可を与えるものではありません。

本資料に掲載されている住友ベークライト株式会社の計画、戦略、判断などのうち、過去の事実以外のものは当社の将来の見通しに関する表明であり、当社の経営陣が現在入手可能な情報・仮定および判断に基づいて作成されており、様々なリスクや不確実性を含んでいます。当社の決算情報は、情報提供を目的としたものであり、ここに含まれる将来の見通し・業績見通し等に全面的に依存することはお控えください。また、投資等の最終的な意志決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。なお、投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

【著作権について】

本資料の著作権は、特に断りのない限り、当社またその関連会社に帰属します。当社の許可なく、本資料を無断で複製または転用等を行うことを禁止しております。

【会社名の表記方法について】

本資料における会社名の表記にあたっては、「株式会社」等の表記を省略している場合があります。